

住宅・住環境に関する市民アンケート調査概要（案）

1. 調査目的

本調査は、長野市第三次住宅マスタープラン（長野市住生活基本計画）の策定にあたり、市民の住宅や住環境に対する意識、ニーズ等の調査を実施し、調査結果の集計及び分析結果を本計画に反映することにより、より実効性のある計画にすることを目的として実施する。

2. 調査設計

調査対象：市内に住む満 20 歳以上の男女

調査対象数：6,000 人

抽出方法：住環境の地域性を考慮して市内を 6 地域に区分する。

年代を考慮しながら、住民基本台帳から無作為抽出する。

※地域区分

長野市Ⅰ：第 1～5

長野市Ⅱ：芹田、古牧、三輪、吉田

長野市Ⅲ：古里、柳原、浅川、大豆島、朝陽、若槻、長沼、安茂里、豊野

長野市Ⅳ：篠ノ井、川中島、更北

長野市Ⅴ：松代、若穂

長野市Ⅵ：小田切、芋井、七二会、信更、戸隠、鬼無里、大岡、信州新町、中条

調査方法：郵送による配布・回収

記入方式：無記名回答方式

調査期間：平成 28 年 8 月中旬 ～ 9 月上旬

3. 設問項目（案）

設問	調査項目	設問の設定	設問の意図
問 1	基本情報	居住地区（12 区分）	◇地域別の意見の傾向
問 2		年代（6 区分）	◇回答者の年代の傾向 ◇世帯の主な働き手の年代の傾向
問 3		主な働き手の性別	◇世帯の主な働き手の性別の傾向
問 4		家族構成	◇同居家族の構成の傾向
問 5		高齢者及び 15 歳未満世帯員	◇65 歳以上または 15 歳未満の世帯員がいる回答者の意見の傾向
問 6	現在の住まい	住宅の種別	◇回答者の住宅種別の傾向
問 7		住宅の床面積	◇回答者の住宅規模の傾向
問 8		住宅の建築年	◇回答者の住宅の建築年の傾向

設問	調査項目	設問の設定	設問の意図
問 9	現在の住まい	住宅の構造	◇回答者の住宅の構造の傾向
問 10	住まいの安心・安 全	住宅の耐震性	◇耐震性の有無の傾向 ◇耐震診断及び耐震改修の実施状況の傾向
問 11		住宅の防災対策	◇住宅の防災対策の傾向
問 12 問 13	住まいや住環境 に対する評価	現在の住宅・居住環境の評価 (25 項目)	◇現在の住宅・周辺環境に対する満足度を地域別 で比較し、地域別の課題を把握 ◇住居別・世帯人員別に満足度を把握 例 [問 2 とクロス集計] →地域別の傾向 例 [問 3 とクロス集計] →年代別の傾向
問 14	今後の住まい方	居住継続の意向 (10 年後の住まい方)	◇定住意向の傾向を把握 例 [問 2 とクロス] →地域別の傾向 例 [問 3 とクロス] →年代別の傾向
		住み替え理由	◇住み替え理由の傾向
		住み替え後の住宅	◇住宅ニーズを把握
		住み替えに対する不安	◇住み替えに際しての懸念事項を把握
		住み替えたい場所	◇市内での住み替えニーズを把握
問 15	高齢者・障がい者 に対応した住宅	バリアフリー化の有無	◇バリアフリー化の有無の把握
		バリアフリー化の状況	◇バリアフリー化の実施状況の把握
		バリアフリー改修の費用	◇バリアフリー化の改修費の費用負担の意向
問 16		希望する住まい方	◇高齢化に対する住宅施策の展開方法を検討す るため、希望する住まい像や整備の方向性を把握 例 [問 2 とクロス] →地域別の傾向
問 17	環境に配慮した 住まい方	住宅の環境配慮について	◇住宅・住環境に関するの環境配慮の取組を把握
問 18	子育てしやすい 住まい・住環境	子育てしやすい住宅として 求めるもの	◇少子化に対する住宅施策の展開方法を検討す るため、現状評価や今後のニーズを把握 例 [問 2 とクロス] →地域別の傾向
問 19		子育てしやすい環境づくり	
問 20	住宅に関する情 報	必要とする住宅情報	◇住宅情報のニーズを把握
問 21	空き家	自宅の継承	◇持家所有者の自宅継承の意向を把握
問 22		空き家に対する意識	◇空き家に対する意識を把握
問 23	市の住宅施策の あり方	市に求める住宅施策	◇住宅・住環境整備として市民が重点的に展開し て欲しい施策を把握 例 [問 2 とクロス] →地域別の傾向 例 [問 3 とクロス] →年代別の傾向
-	自由意見	住まいづくりに対する意見等	◇参考意見

マンション管理の実態に関するアンケート調査概要（案）

1. 調査目的

本調査は、長野市第三次住宅マスタープラン（長野市住生活基本計画）の策定にあたり、マンション管理の実態や課題、意向等を把握し、今後必要となる支援の方向性を本計画に反映することにより、より実効性の高い計画にすることを目的として実施する。

2. 調査設計

調査対象：本市の都市計画区域内に立地するマンション

調査対象数：150 棟

抽出方法：平成 24 年に実施した長野市都市計画基礎調査結果の「建物用途（共同住宅等）」と「階数」を基に無作為抽出

調査方法：郵送による配布・回収

記入方式：記名回答方式（管理組合名）

調査期間：平成 28 年 8 月上旬 ～ 8 月下旬

3. 設問項目（案）

設問	調査項目	設問の設定	設問の意図
問 1	概要	建物概要	◇築年数、分譲主体、総戸数、階数、E V
問 2	管理概要	管理費等	◇管理費、修繕積立金
問 3		管理形態	◇委託の有無
問 4		駐車場	◇使用料、立駐の有無
問 5		総会及び理事会開催状況	◇参加人数
問 6	建物管理	長期修繕計画策定状況	◇策定の有無、期間
問 7		大規模修繕工事実施状況	◇実施の有無、工事内容
問 8		建替え予定	◇予定の有無
問 9	入居状況	入居世帯	◇年代構成、世帯構成
問 10		空き住戸	◇空き住戸割合、賃貸化状況
問 11		コミュニティ	◇コミュニティ活動状況、自治会
問 12	支援について	防災・防犯	◇防災対策、防犯対策
問 13		必要となる支援	◇課題、必要となる支援・施策